

コウベツブゲンゴロウ

Laccophilus kobensis

兵庫県：要調査

環境省：準絶滅危惧 (NT)

種の概要

体長3.4～3.8mm。体色は茶褐色で複雑な暗褐色斑紋をそなえる。池沼、湿地、放棄水田などの止水域に生息する。生息水域は少ない。



写真提供：森正人

国内分布

本州、四国、九州、対馬、南西諸島

県内分布記録

神戸市、明石市、高砂市、宝塚市、加西市、加古川市、小野市、三田市、香美町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
	○				○

特記事項

新規追加種

過去には各地の池沼や湿地、水田の脇溝、放棄水田で生息していたが、最近はほとんど見られなくなった。

保護上の留意点

池沼、湿地環境の保全